

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第2回 和泉市健康づくり推進市民会議
開催日時	令和5年3月15日(水) 午後2時～3時30分
開催場所	和泉市立保健センター1階 集団検診室
出席者 (敬称略)	<p>【委員】 泉谷委員長、上嶋副委員長、北野副委員長、松下委員、松山委員、 沖田委員、西川委員、早崎委員代理 竹田氏、柴田委員代理 佐藤氏、 細川委員、石橋委員</p> <p>【事務局】 健康づくり推進室 藤原室長 健康増進担当 藤原課長、村上総括主幹、福嶋主幹、川上総括主査 坂上総括主査、桑田</p>
会議の議題	第3次健康都市いずみ21計画の取り組みについて
会議の要旨	<p>1. 案件</p> <p>(1) 第3次健康都市いずみ21計画における各機関等の令和4年度の 取り組みおよび令和5年度の取り組み予定について</p> <p>(2) 第3次健康都市いずみ21計画における達成目標の進捗および 健康日本21(第二次)最終評価報告について</p> <p>(3) その他</p>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	傍聴人：0人

審 議 内 容

(1) 第3次健康都市いずみ21計画における各機関等の令和5年度の取り組みおよび令和5年度の取り組み予定について

事務局より、令和4年度における行政の主な取り組みおよび令和5年度の取り組み予定について報告。また、同様に各参画団体及び市民委員より活動を報告。

〈質問・意見交換〉

- ・自治会加入率はどのくらいか。
- ・47%くらいと聞いている。町会も老人クラブも加入者が減少、繋がりが減っている。自治会や老人クラブの魅力化を図ることも大きな要素と思う。

(2) 第3次健康都市いずみ21計画における達成目標の進捗および健康日本21(第二次)最終評価報告について

〈資料に基づき事務局より報告〉

- ・健康寿命は、大阪府に比べ男女とも高い傾向を示しており、府下では「男性18番目」「女性20番目」。
- ・健康指標における目標値の評価では、コロナ禍を経たものの概ね改善傾向を示している。3項目「特定健診受診率」「胃がん検診受診率」「ヘルスアップサポーターいずみ活動の場」は、コロナ禍による受診控えや活動の場の減少などから未達成。
*健康指標における目標値：全31項目中、単年ごとの数値を把握できる11項目を抜粋
- ・健康日本21(第二次)最終評価報告について情報提供。国は令和5年度に次期計画策定予定、府は健康づくりに関する実態調査実施中、市は令和6年度に国・府計画や他市の動向も踏まえ次期計画策定に取り組む予定。

〈主な意見〉

- ・和泉市の健康寿命は府下では良い方だが、全国に比べ府の健康寿命は低い。健康寿命が高い市町は健(検)診や特定保健指導率も高い傾向。国の評価で「メタボ該当者・予備軍の減少」「適正体重のこどもの増加」が悪化している。学校の肥満検診を実施しているが肥満外来利用者は少ない現状。生活習慣病の改善への関りや受診率向上の取り組みが必要。食育や交流などの活動を通じ情報発信していきたい。
- ・国民健康栄養調査でも野菜の摂取が不足している。外食アドバイザーが野菜摂取や減塩メニューについて飲食店へ働きかける動きもある。リモートワークで甘い飲物の摂取が増加している。飲食店への働きかけや出張講座や料理教室、食育活動などの取り組みを続けたい。
- ・健康づくりに係る機関等との会議やリーフレットなどの提供を引き続き行っている。健康増進法改正に伴い受動喫煙対策の環境づくりなどの支援を行っている。
- ・老人クラブ会員が減ってきている。魅力的な活動を工夫し会員減少を食い止めたい。
- ・交流の場で情報を得られることも多い。地域の交流の場は女性が多い、男性が参加しやすい取り組みがあれば良いと感じる。

(3) その他

委員の任期は令和7年3月31日まで。委員の変更がある場合は変更届(別紙2)の提出が必要。令和5年度第1回市民会議は、令和5年6月開催予定。